

## Press Release

## 新たなユーザー体験を提供する 多くの新機能を搭載した GLM 4 を発表

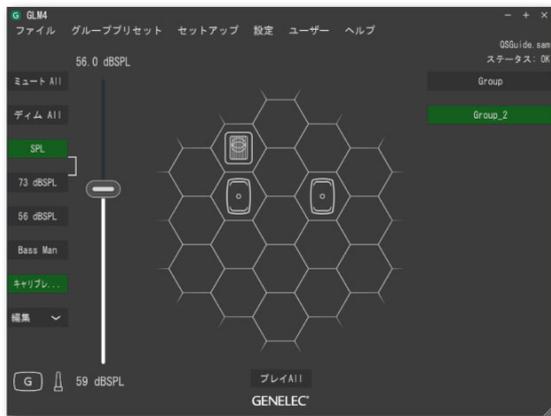
株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、世界中のスタジオから高い支持を獲得しているフィンランドのスピーカー・ブランド、Genelec 社が開発するオーディオ・モニターのセットアップ/キャリブレーション/コントロールを一括して行うことのできるソフトウェア「GLM™ (Genelec Loudspeaker Manager)」の最新バージョンとなる「GLM 4」の提供を、日本時間の本日 12 月 16 日（水）AM3:00 より開始いたします。



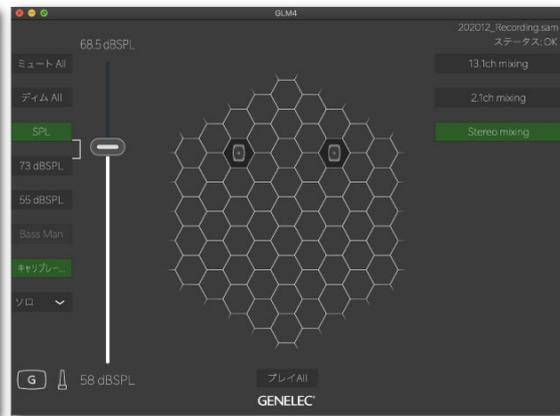
今回のメジャーアップデートでは、新たにエレガントなユーザー・インターフェースを採用。Mac OS Catalina への対応を始め現在のスタンダードな環境への適合を果たしたほか、日本語を含む全 7ヶ国語の言語をサポート致しました。また、ユーザーの創造性を解き放つ数々の新機能は、再生環境やシステムによって生じる変化に対して柔軟に対応することを可能とし、GLM 4 を一貫したミックスを生み出すための強力なソリューションとしています。

なお、GLM 4 は SAM™システムにてご使用いただけます。入手につきましては、[www.genelec.jp/glm/](http://www.genelec.jp/glm/)内のフォームに必要事項をご記入いただくことで、無料でダウンロードが可能です。

## ■ GLM 4 の詳細



Windows 版



Mac 版

## GLM 4

詳細ページ：[www.genelec.jp/glm/](http://www.genelec.jp/glm/)

【システム要件】 ●Cloud AutoCal を使用する場合：Windows 10 (64bit) 、 mac OS 10.11 – 11.0.1 (Intel CPU) 、 mac OS 11.0.1 (Apple Silicon CPU、要 Rosetta) ●Local AutoCal パッケージを使用する場合：Windows 10 (64bit) 、 mac OS 10.11 – 11.0.1 (Intel CPU) ●ディスクスペース：2GB 以上●インターネット接続：次の動作には、要インターネット接続 (1) ソフトウェアのダウンロード (2) Cloud AutoCal を使用するキャリブレーション\* (3) Local AutoCal パッケージを最初使用する際のマイク・キャリブレーション・ファイルの自動取得 \*インターネットに接続されていないコンピュータでは、Local AutoCal パッケージのインストールで GLM 4 が利用可能

【使用可能な SAM™システム (生産完了品含む) 】 ●8200 モニター・ファミリーを含む SAM™モニター・モデル：8240A、8250A、8260A、●8300 モニター・ファミリー：8320A、8330A、8340A、8350A、8331A、8341A、8351A、8351B、8361A、W371A●8400 モニター・ファミリー：8430A●1000 & 1200 モニター・ファミリー：1032C、S360A、1237A、1238A、1238AC、1238CF、1238DF、1234A、1234AC、1235A、1236A ●SE システム：SE7261A サブウーファーと併用した場合の 8130A●7200 ファミリー：7260A、7270A、7271A●7300 ファミリー：7350A、7360A、7370A、7380A、7382A

※GLM 4 の使用には、GLM Kit が必要となります。



## GLM Kit (8300-601)

オープン・プライス

●パッケージ内容：GLM™ ネットワーク・アダプター、USB ケーブル、Genelec 8300A キャリブレーション・マイクロフォン、マイク・ホルダー（3/8 インチ、5/8 インチ用）

### ■ GLM 4 の新機能

長年にわたって世界中から集められた  
膨大なデータを元に開発された高度なキャリブレーション

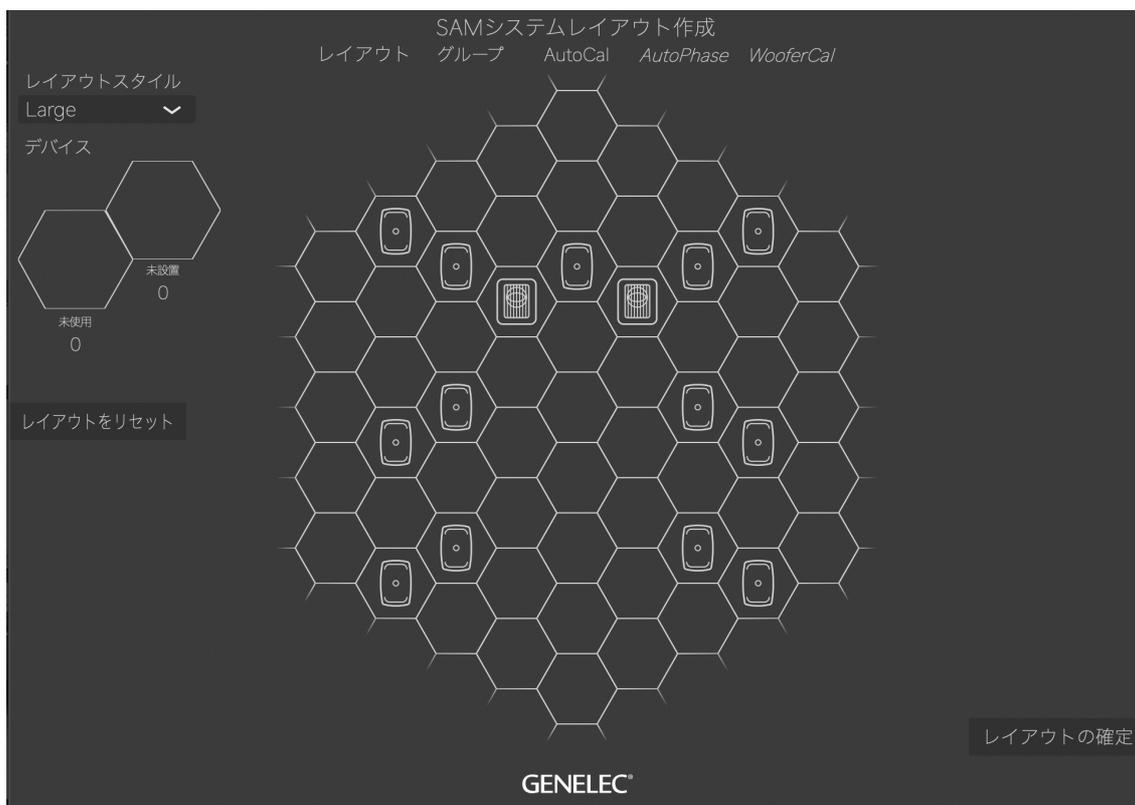


GLM 4 は、数十年にわたり世界何千のスタジオから集めた研究データをもとに開発されています。GLM 4 は SAM™システム内蔵のインテリジェントな DSP ハードウェアと緊密に連携。各モニターおよびサブウーファーはネットワーク経由で接続/管理され、ユーザーの音響環境に合わせて個別にキャリブレートすることが可能です。モノラル/ステレオのシンプルなシステムから、最大 80 台以上のモニターとサブウーファーを含むイマージブ・オーディオ・レイアウトまで、さまざまな再生システムをサポートします。また、GLM リファレンス・マイクロフォン・キットを用いて正確に測定した室内音響特性に基づき、GLM AutoCal 機能が各モニターおよびサブウーファーのレベル、ディレイ、サブウーファーの位相、ルーム・レスポンスのイコライジングを自動的に最適化します。加えて GLM 4 では、Genelec Cloud コンピューティングサービスを使用して AutoCal を実行し、常に最新の補正アルゴリズムを適用することを可能としています。

現在スタンダードの OS に対応  
日本語を含む全 7 ヶ国語をサポート

GLM 4 は、mac OS Catalina を始めとした、現在スタンダードの OS に対応、またインストール時のデフォルト言語となる英語に加え、日本語、中国語、フィンランド語、ドイツ語、韓国語、スペイン語の表示に対応します。また、ダーク・テーマ、ライト・テーマにも対応するなど、これまでで最もユーザー・フレンドリーな GLM となっています。

### インスピレーションを刺激する 直感的かつエレガントなユーザー・インターフェース



GLM4 は、直感的かつ簡単な操作を可能とする新しいユーザー・インターフェースを採用。エレガントなそのデザインは、フィンランドを代表する世界的デザイナー、Harri Koskinen 氏との共同開発によるもの。六角形を採用したデザインはモニターの配置やレイアウト作成も自由自在で、シンプルなステレオから 5.1ch サラウンド、さらには 3D イマーシブオーディオにいたるまで簡単に拡張することが可能です。

### 無制限のマルチ・ポイント測定ポジション

マルチ・ポイントによる測定はこれまで最大 4 ヶ所での測定となっていたましたが、GLM 4 では無制限でのマルチ・ポイント測定をサポート。最初の第一ポジションでの測定終

了後、ユーザーの必要に合わせて追加ポジションでの測定を無制限に行えることで、より理想的なキャリブレーションを行うことも可能となっております。

## GLM 3 セットアップ・ファイルのインポートにも対応

既存の GLM 3 で作成したセットアップ・ファイルは、GLM 4 にインポートすることができます。これまでの測定を無駄にすることなく、GLM 4 を導入することも可能です。

### ■ Genelec について

Genelec のミッションはサウンドをできるだけ忠実に再現することで、お客様の夢を叶える手助けをすることです。Genelec は 1978 年以來、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカーを開発し続けております。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初となる製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在として活躍しています。株式会社ジェネレックジャパンは、日本のお客様に対するサービスとサポートをさらに強化し、Genelec ブランドおよび革新的技術を皆様にご紹介しています。

[www.genelec.jp](http://www.genelec.jp)

### ■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ジェネレックジャパン 担当：浅田

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21 | Tel : 03-6441-0591 | email : [press@genelec.jp](mailto:press@genelec.jp)

※高解像度画像につきましては、下記 URL よりダウンロードいただけます。

[www.genelec.jp/press/20201216\\_glm4](http://www.genelec.jp/press/20201216_glm4)